

委員長報告に対する賛成・反対討論

六月二十四日（火）の最終日に、総務文教、厚生、産業、建設水道委員会の各常任委員長から、六月議会に提案され、それぞれの常任委員会で審査されていた各議案の審査結果の報告が行われました。

委員長報告に対する「賛成・反対」討論が行われ、各議員及び各会派が、どのような内容の施策に、どんな理由で賛成をし、反対をするのかを明らかにするのですが、六月議会は、二つの会派が討論を行いました。

普通の場合は、予算関係議案、条例関係議案、その他案件を一括して採決、そして、請願の審査結果の採決と別々に行われます。その要旨を紹介します。

安易な天引きは年寄りいじめ、弱い者いじめ

市民と歩む会 河本英敏

反対討論 → 納税は義務、でも色々な考え方がある。年金からの天引きに後期高齢者介護、所得税、国保があり、加えて、今回の市民県民税を年金から天引きする、取り易いところから取るのは安易な道では。納税は義務だが納税者への説明と理解が必要、信頼を大切にする身近な自治、説明こそ大切。同日付けの条例改正、いかにも市民軽視。

年金から市民税の天引きに反対

日本共産党津山市議団 久永良一

反対討論 → 年金から、介護保険料、後期高齢者医療制度保険料、今年十月からは国民健康保険料、さらに来年十月から住民税の天引きは、行政側の効率のみを目的とし、主権者の自主的な納付を認めないやり方は問題、国のズサンな年金記録問題は混迷し、解決の目途は立たない中、僅かな年金から、取る物だけ取るやり方にも腹を立てている。

「一言ご意見をお書きください」ボックスを設置しています

議場傍聴席の入り口に、アンケート用紙が置いてありますので、「ご意見、ご住所、お名前をお書きください。議会だよりに載せるときは、匿名で掲載します。市民のみなさんのご意見をお待ちしています。」

今回は、六月議会中に、市内在住の方からいただいた「ご意見を紹介します。六月議会に、傍聴に来ていただいた方は六十七人でした。

- はじめ傍聴させていただきました。傍聴者に配布される注意書きに行政の方の座席表も載せていただきたいと思います。
- 居眠りされている方がいて、とても残念でした。
- ご自身の質問ではなくても「人の話を聞く」ということをもう一度考えていただきたいと思いました。聞く態度、聞く姿勢の感じられない議員さんもお見かけし、残念に思います。

他市からの視察

四月二十二日（火） 大分県日田市

●「今後、津山市が目指すべき将来道路網整備計画」について

五月二日（金） 東京都町田市

●統合型地理情報システム（GIS）について

五月七日（水） 三重県亀山市

●里山再生ボランティア支援事業について

五月八日（木） 徳島県徳島市

●市街地再開発事業について

五月十二日（月） 山形県村山市

●つやま新産業開発推進機構について

五月十四日（水） 鹿児島県南九州市

●新総合計画の策定について

●都市計画マスタープランについて

●資源回収、補助金制度について

六月一日（月）
開会・議案上程
九日（月）～十三日（金）
個人質問・委員会付託
十六日（月）・十七日（火）
各常任委員会
十八日（水）
各特別委員会
二十四日（火）
各常任委員会委員長報告・